

# 事業報告書

# 事業報告書

## 目次

<b>I 事業の総括</b>	1
<b>II 事業実施概要</b>	
《4つの重点目標》	
1 みんなで福祉の風土を広げよう	2
2 みんなで身近な地域の福祉活動を進めよう	3
3 関係機関・団体が手を結び、福祉のネットワークをつくろう	4
4 一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう	5
《推進基盤の強化》	6
<b>III 事業実施内容</b>	
1 広報・啓発の強化	7
2 地域福祉人材の育成	8
3 小地域福祉活動の活性化	10
4 社会福祉関係団体等助成金交付状況	15
5 ボランティア・市民活動センター事業	16
6 心配ごと相談所運営状況	19
7 社会参加・自立の支援	20
8 資金貸付事業	20
9 各種事業	21
10 会務運営	21
11 会員加入状況	23
12 民生委員・児童委員協議会事務局運営	23

## 事業の総括

「北九州市地域福祉活動第四次計画」（平成23年度～平成27年度）の3年目にあたる本年度も、本市における地域福祉の推進役としての機能を高めるために、市社協や他区社協と協議を重ねながら、広報啓発の強化、人材の育成・確保、福祉教育の充実、関係機関・団体や福祉施設とのネットワーク、推進の基盤づくりなどに取り組んできました。

特に、第四次計画での重点項目の一つである「ふれあいネットワーク活動の充実・強化」については、これまでの課題や背景をふまえ、小倉北区社協の今後の方向性・助成のあり方について整理しました。すなわち、校区社協が中心となって推進する「見守り・助け合い・話し合いのしくみ」ふれあいネットワーク活動が継続的・安定的に推進できるよう、現行予算での、基本事業費の確保と共同募金を活用した二本立ての助成の仕組みを次年度から統合することを決定しました。

また、第四次計画における重点的メニュー事業「高齢者のサロン活動」、「次世代地域福祉活動者育成事業」についても、積極的に支援しました。

更に北九州市の「いのちをつなぐネットワーク事業」や民生委員児童委員、関係機関との連携をより深くすることで、多様化する地域住民の福祉ニーズや公的な制度ならびに従来の仕組みでは対応しきれない、新たな問題にも対応できる地域づくりを進めてきました。

### 北九州市地域福祉活動第四次計画「基本目標」と「実施項目」

#### 基本目標Ⅰ みんなで福祉の風土を広げよう

- 1 広報・啓発の強化
- 2 福祉教育の推進
- 3 地域福祉人材の育成

#### 基本目標Ⅱ みんなで身近な地域の福祉活動を進めよう

- 1 小地域福祉活動の活性化
- 2 ボランティア・市民活動の支援
- 3 災害時の福祉救援体制づくり

#### 基本目標Ⅲ 関係機関・団体が手を結び、福祉のネットワークをつくろう

- 1 社会福祉関係機関・団体との連携・調整
- 2 共同募金会との連携
- 3 小地域福祉活動計画の推進

#### 基本目標Ⅳ 一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう

- 1 権利の擁護と相談体制の充実
- 2 社会参加・自立の支援
- 3 調査・研究・提言

#### 推進基盤の強化

# 事業実施概要

## 基本目標 1 みんなで福祉の風土を広げよう

地域福祉に対する理解を深めるとともに、一人でも多くの市民が福祉課題への関心を高めてもらえるよう広報・啓発事業を実施しました。また、地域福祉活動に携わる人材の育成に取り組みました。

### (1) 広報・啓発の強化

- ① 広報紙「こくら北社協だより」の発行  
(年4回、「小倉北自治会だより」と合同で区内全世帯及び関係団体に配付)
- ② ボランティア広報紙「ひまわりねっと」の発行  
(年4回、「こくら北社協だより」と合同で区内全世帯及び関係団体に配付)
- ③ 校(地)区社協広報紙の発行支援(校区社協に対する活動振興費助成による支援)
- ④ ホームページを活用した情報の収集・発信
- ⑤ 校区社協ホームページの作成支援

### (2) 福祉教育の推進

- ① 次世代地域福祉活動者育成事業「ウェルクラブ活動」  
6校区社協(泉台、今町、北小倉、貴船、桜丘、富野)
- ② 校(地)区社協活動者交流会～ふうせんバレーボールによる福祉でまちづくり～への活動者及びウェルクラブ児童の参加(泉台、北小倉)

### (3) 地域福祉人材の育成

- ① 市・区社協共同人材育成研修事業
  - ア 校(地)区社協新任役員研修
  - イ 地域福祉活動指導者研修トップセミナー
  - ウ 地域福祉活動専門研修
  - エ 地域支援ボランティア研修(到津校区社協)
  - オ 校(地)区社会福祉協議会個別研修(泉台校区社協)
  - カ 新任福祉協力員研修
  - キ 現任福祉協力員研修
- ② 民生委員と校(地)区社協活動者の合同研修会～元気な地域づくりセミナー～

## 基本目標 2 みんなで身近な地域の福祉活動を進めよう

地域社会の福祉課題の解決のためには、それぞれの地域において、専門職の社会福祉関係者と共に、幅広い住民が地域の福祉活動へ参加することが必要です。

このため、支援を必要としている人たちのニーズを把握し、支援を必要としている人がその課題解決に向かえるよう、住民の主体的参加による福祉活動に取り組みました。

### (1) 小地域福祉活動の活性化（ふれあいネットワーク活動推進事業の充実・強化）

#### ① 市・区社協共同人材育成研修事業【再掲】

② 連絡調整会議、研修会を活用した巡回支援の実施及び関係機関の参加促進

③ 校(地)区社協会長・ふれあいネットワーク活動実務担当者会議の開催

④ 校(地)区社協活動者と民生委員・児童委員の連携の強化

⑤ ふれあいネットワーク活動推進事業助成金の交付

ア 基本事業助成 (25 校区 2,950,000 円)

イ メニューⅠ事業助成 (24 校区 1,200,000 円)

ウ メニューⅡ事業助成 (25 校区 1,300,000 円)

⑥ 校(地)区社協活動振興費の助成

ア 活動振興費 (24 校区 3,711,000 円)

イ 地域たすけあい支援事業費 (25 校区 1,289,000 円)

ウ 健康づくり活動助成金 (25 校区 1,250,000 円)

⑦ 校区毎の生活福祉ニーズの把握と住民間での共有化

⑧ サロン活動の普及・支援 (22 校区社協)

⑨ 次世代地域福祉活動者育成事業「ウエルクラブ活動」(6 校区社協)【再掲】

⑩ 健康マイレージ事業を活用した校(地)区社協の健康づくり活動の推進

(応募者数：20,560 人、内、小倉北区 2,885 人)

⑪ ふれあいネットワーク活動の啓発・研修用DVDの活用

⑫ 地域交流リフレッシュ事業 (3 コース、21 校区、参加者 207 名)

### (2) 関係機関との連携・交流

① 「いのちをつなぐネットワーク事業」との連携・協力

② すこやかライフ推進協議会との連携・協力

### (3) ボランティア・市民活動の支援

① ボランティアのコーディネート

② シルバーひまわりサービス事業の運営 (ボランティア登録 156 名、送迎 537 件)

- ③ ボランティア養成講座の実施（2回、参加者延べ60名）
- ④ ボランティア保険の加入促進（162団体、4,068人）
- ⑤ ボランティア・市民活動に関する情報の収集・提供
- ⑥ ボランティア・市民活動団体の活動支援
- ⑦ 小倉北区ボランティア連絡協議会の活動支援  
（定例会議、研修会等への参画と活動費の助成）
- ⑧ 車椅子・高齢者疑似体験セット等機材の貸出及び整備
- ⑨ 市民ふれあいフェスティバルへの参画
- ⑩ 「未来くるフェスタ」の開催（小倉北区ボランティア連絡協議会と共催）
- ⑪ 高齢者いきがい活動支援事業への協力

#### （４）災害時福祉救援活動の体制づくり

- ① 出前講演の実施【再掲】
- ② 校(地)区社協における災害時福祉救援体制づくりの支援  
4校区社協（米町、天神島、寿山、城野第一）
- ③ 罹災世帯への支援
  - ア 災害見舞金の支給（14件、48,000円）
  - イ 災害弔慰金の支給（2件、20,000円）

### 基本目標3 関係機関・団体が手を結び福祉のネットワークをつくろう

価値観や生活様式の多様化に伴い、複雑化する福祉問題・住民ニーズに対応するため、保健・医療・福祉・地域等の関係機関・団体との連携を強め、総合的に問題解決に取り組みました。

#### （１）関係機関・団体との連携・調整

- ① 小倉北区民生委員・児童委員協議会事務局の運営
- ② いのちをつなぐネットワーク事業への参画
- ③ 小倉北区包括ケア会議への参画・地域包括支援センターとの連携
- ④ 小倉北区すこやかライフ推進協議会との連携
- ⑤ 社会福祉団体等への助成（14件、1,671,000円）
- ⑥ 自治連合会への助成（25校区、426,180円）
- ⑦ 小倉北区社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催
- ⑧ 関係機関・団体等の会議・行事等への参加
- ⑨ 北九州市社会福祉協議会総合企画委員会への参画

## (2) 共同募金運動との連携

- ① 広報活動・街頭啓発の協力
- ② 歳末たすけあい募金による地域支援事業の強化

## **基本目標4 一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう**

誰もが地域の中で安全で安心した生活ができるよう、関係機関・団体の連携のもとで、支援を必要としている人に対する活動を行っています。

また、住民の日常生活でのニーズを把握し、住民の生活感覚に沿った提言を行い、新しい活動の仕組みづくりに取り組みました。

### (1) 権利の擁護と相談体制の充実

- ① 出前講演会の実施【再掲】
- ② 心配ごと相談所の運営
  - ア 心配ごと相談の実施（開設 98 日、相談件数 430 件）
  - イ 相談員研修会の実施（3 回、参加者 76 名）
- ③ その他
  - ア ふれあいネットワーク活動を活用した見守り対象者への情報提供（3,213 世帯、45,919 回）
  - イ ボランティア・市民活動センター機能の充実

### (2) 社会参加・自立の支援

- ① サロン活動の充実(22 校区)【再掲】
- ② シルバーひまわり送迎サービス(ボランティア登録 156 名、送迎 537 件)【再掲】
- ③ 高齢者いきがい活動ステーションによる活動機会の紹介
- ④ 生活福祉資金貸付制度等の相談受付  
(窓口等相談件数 532 件、緊急小口資金貸付申請 25 件)
- ⑤ 無料低額診療券発行事業（3 件）
- ⑥ 点字年賀状送付事業「愛メール 2 1」（区内在住の視覚障害者 37 名）
- ⑦ 歳末たすけあい見舞金の支給
  - ア 自治連合会歳末事業等（25 件、327,010 円）
  - イ 福祉団体・児童施設等（3 団体、60,000 円）

## 推進基盤の強化

社会福祉法は、地域福祉の推進役として社会福祉協議会を位置づけています。

校(地)区社会福祉協議会・区社会福祉協議会・市社会福祉協議会は、一体となって「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を進めていくために、各域社協で「組織づくり」「活動拠点の確保」「活動点検」「役割分担」「財政基盤の強化」「人材育成」の視点を持って推進基盤の強化を行い、連携・協働しながら、地域福祉活動を計画的に進めています。

### (1) 組織の基盤強化

- ① 会議の開催（理事会、評議員会、正副会長会議、監事会、各種運営委員会等）
- ② 校(地)区社協会長会議・ふれあいネットワーク担当者会議等の実施【再掲】  
（助成事業の統合化について検討）

### (2) 財源基盤の強化

- ① 会員制度の拡充
  - ア 正会員 90 口（450,000 円）
  - イ 団体会員 20 口（200,000 円）
  - ウ 個人会員 597 口（597,000 円）
- ② 飲料自動販売機等の設置（8 台）
- ③ 広報紙等への有料広告掲載
  - ア 社協・自治会だよりへの広告掲載料（5 回で延べ 20 枠、244,000 円）
  - イ ボランティア保険広告掲載料（109,106 円）
  - ウ 健康マイレージ広告掲載（@20,000×3 回）
- ④ 手数料、負担金、利息収入等の確保  
（ボランティア活動保険事務手数料、全国民生委員互助共励事業事務費等）



# 事業実施内容

## 1 広報・啓発の強化

### (1) こくら北社協だより／ボランティア・市民活動センターだよりの発行

号数	発行日	発行部数	主な記事
第131号	4月15日号	各70,000部 ×4回 =28,000部	事業計画・予算、賛助会員募集、未来くるフェスタ
第132号	7月15日号		役員の異動、賛助会員募集、健康マイレージ、送迎ボランティア募集、福祉体験にトライ
第133号	10月15日号		ふれあいネットワーク活動、社協の出前講演、ウエルクラブ活動、認知症を学ぶ講座
第134号	1月15日号		会長あいさつ、サロン活動、民生委員児童委員一斉改選、周望学舎・穴生学舎研修生募集

### (2) 校(地)区社協、自治会、婦人会等の地域活動者を対象とした出前講演の実施

No.	申込団体	受講者	実施日時	テーマ
1	泉台校区社協	28	H25. 4. 9	小地域福祉活動「活動者の連携」
2	足原校区社協	16	H25. 4. 13	「定年後の地域での男の役割」
3	三郎丸校区社協	41	H25. 4. 25	DVD視聴、小地域福祉活動
4	日明校区社協	82	H25. 4. 26	小地域福祉活動の重要性
5	桜丘校区社協	25	H25. 4. 27	地域の現状把握
6	寿山校区社協	38	H25. 4. 30	地域の課題の把握、連携、解決
7	小倉中央小学校	48	H25. 5. 10	ボランティア体験学習
8	足原校区社協	31	H25. 5. 18	介護実践技術研修
9	足立校区社協	25	H25. 5. 23	自治会・民協・社協の関係づくり
10	到津上四町内会	13	H25. 5. 27	活動者研修
11	足立マンション第1コーポ	13	H25. 6. 6	サロン活動について
12	福岡県マンション管理組合	45	H25. 6. 7	地域とマンションの相互互助について
13	足原校区社協	16	H25. 6. 15	「いま、やるべきことは？」
14	日明校区社協	79	H25. 6. 28	事例検討&質疑応答
15	米町校区社協	23	H25. 7. 5	ふれあいネットワーク活動について
16	貴船校区社協	29	H25. 7. 20	ふれあいネットワーク活動について
17	中島校区社協	46	H25. 7. 26	ふれあいネットワーク活動について
18	霧丘校まちづくり協議会婦人部	40	H25. 8. 31	小地域福祉活動

19	福岡県マンション管理組合	51	H25. 9. 4	マンションは地域のステークホルダーになる
20	周望学舎地域ふれあいコース	24	H25. 9.17	小地域福祉活動
21	到津校区自治連合会	25	H25. 9.20	ふれあいネットワーク活動とは
22	南小倉校区自治連合会	40	H25. 9.25	認知症サポーター養成講座
23	富野校区社協	30	H25. 9.26	「探梅」包み込む社会とは
24	送迎ボランティア講座	13	H25.10. 2	利用者の気持ちになって体験してみよう
25	北小倉校区社協	30	H25.10.12	ふうせんバレーボール
26	統括支援センター	130	H25.10.24	認知症サポーター養成講座
27	霧丘小学校	60	H25.11.14	福祉体験って？ボランティアって何？
28	到津校区社会福祉協議会	50	H25.11.22	ふれあいネットワーク活動について
29	南小倉校区社会福祉協議会	48	H25.11.28	福祉活動の事例発表
30	中井校区社会福祉協議会	30	H25.12. 4	ふれあいネットワーク活動とは？
31	米町地区社会福祉協議会	50	H25.12.10	災害にもつよい福祉のまちづくり
32	井堀校区社会福祉協議会	78	H26. 1. 9	地域福祉活動者研修
33	足原校区社会福祉協議会	23	H26. 1.18	福祉協力員のスキルアップ
34	今町校区社会福祉協議会	23	H26. 1.22	在宅支援と福祉活動者の役割
35	霧丘校区社会福祉協議会	50	H26. 1.23	福祉協力員と民生委員との連携
36	貴船校区社会福祉協議会	6	H26. 1.29	次年度ウェルクラブの説明
37	泉台校区社会福祉協議会	32	H26. 2.11	地域福祉活動者研修(事例紹介)
38	足原校区社会福祉協議会	20	H26. 2.15	福祉協力員の役割と民生委員等との連携
39	到津上四地区	20	H26. 2.24	サロン活動について
40	中井校区社会福祉協議会	18	H26. 3. 7	校区社協・まち協合同カルテ事業発表
41	あい愛ネット小倉北	50	H26. 3.20	民生委員と福祉協力員の連携
42	富野校区社会福祉協議会	45	H26. 3.25	みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり
	受講者数 計	1,584		

## 2 地域福祉人材の育成

研修・会議名	日時・会場・参加人数	内容
校(地)区社協 新任役員研修	H25. 6. 24 ウェルとばた 4名	「社協活動の意義と 今後の校(地)区社協運営について」 市社協福祉部長 下田 俊 「演習で学ぶ校(地)区社協運営」 北九州市立大学准教授 坂本 毅啓 「事例で学ぶ校(地)区社協運営」

研修・会議名	日時・会場・参加人数	内容
地域福祉活動指導者研修 トップセミナー	H26. 2. 20 ウエルとばた 37名	「介護保険制度の見直しと これからの社協活動」 九州保健福祉大学准教授 川崎 順子
地域福祉活動専門研修	H26. 3. 11 ウエルとばた、4名	「小地域福祉活動計画づくり」 福岡県立大学准教授 村山浩一郎 事例発表「こうして作った、作ってよかった 小地域福祉活動計画」
	H26. 3. 13 ウエルとばた 16名	パネルディスカッション 「わかりあうことから、まず一歩」 子ども総合センター係長 逆瀬川由美 市障害福祉団体連絡協議会 事務局長 古賀由美子 守恒校区社会福祉協議会 会長 笹月 二男 福祉協力員 山根 俊子
地域支援ボランティア研修 「もっと到津を 好きになる講座」	H26. 1. 24 2. 6 2. 22 到津市民センター 132名	「ボランティア活動はみんなで楽しく」 九州共立大学元准教授 永渕 美法 ワールドカフェ形式「みんなで到津のまち をいきいき楽しくするヒントをみつけよう」 ファシリテーター 田坂 逸朗 「サロンでも役立つレクリエーション」 元社会教育主事 半田百合枝
泉台校区社協個別研修	H26. 2. 26 泉台市民センター 45名	「このまちで安心して暮らしていくために 地域福祉権利擁護事業と成年後見制度」 市社協権利擁護・市民後見センター 次長 杉本 真奈美
新任福祉協力員研修	H26. 6. 26 ムーブ 28名	「ふれあいネットワーク活動とは」 小倉北区社会福祉協議会 渡邊 大 「いのちをつなぐネットワーク事業とは」 小倉北区役所いのちをつなぐ ネットワーク担当係長 秋貞 英之 「ボランティアの役割と心がまえ」 九州共立大学元准教授 永渕 美法

研修・会議名	日時・会場・参加人数	内容
現任福祉協力員研修	H26. 10. 27 ムーブ 57名	「地域で役立つ法律のはなし」 権利擁護・市民後見センター所長 弁護士 河原 一雅
校(地)区社協活動者交流会 ～ふうせんバレーボールによる福祉でまちづくり～	H25. 11. 23 穴生学舎、穴生ドーム 33名	「ふうせんバレーボールで広がったこと」 ふうせんバレーボール振興委員会 副会長 岩井 菜穂美 「ふうせんバレーボールのルールと実技指導」 穴生学舎やまびこの会会長 山村 明則 ふうせんバレー校(地)区社協対抗選手権
民生委員と校(地)区社協活動者の合同研修会～元気な地域づくりセミナー～	H26. 3. 3 福岡国際会議場 校(地)区社協 17名 民生委員 22名	「ご近所の底力で元気なちいきづくり」 NHK 放送局チーフディレクター 黒川 敬 地域で実践できるレクリエーション 実践報告

### 3 小地域福祉活動の活性化（ふれあいネットワーク活動推進事業の充実・強化）

#### （1）基本事業

##### ① 福祉協力員数と見守り対象世帯

	校(地)区 社協名	福祉協力員数			対象世帯						
		男	女	計	一人暮らし 高齢者	高齢者 のみの 世帯	昼間、高 齢者だけ の世帯	障害のある 人のいる 世帯	単親子 育て中の 世帯	その他	計
1	藍島	1	8	9	13	7	10	9	0	0	39
2	足原	4	33	37	800	915	920	80	35	0	2,750
3	足立	25	5	30	300	200	128	45	110	0	783
4	泉台	38	14	52	279	279	157	5	15	0	735
5	到津	29	29	58	112	88	12	37	41	0	290
6	井堀	47	64	111	272	586	0	52	27	0	937
7	今町	26	17	43	685	466	318	87	103	0	1,659
8	北小倉	0	15	15	190	200	0	15	5	0	410
9	貴船	25	25	50	376	210	6	40	32	128	792
10	清水	33	48	81	231	418	94	56	23	0	822
11	霧丘	19	20	39	325	419	385	70	89	151	1,439
12	米町	31	18	49	321	270	6	17	10	90	714
13	堺町	18	4	22	35	32	9	12	8	0	96

	校(地)区 社協名	福祉協力員数			対象世帯						
		男	女	計	一人暮らし 高齢者	高齢者 のみの 世帯	昼間、高 齢者だけ の世帯	障害のあ る人のい る世帯	単親子 育て中の 世帯	その他	計
14	天神島	17	20	37	125	140	130	10	15	0	420
15	桜丘	33	25	58	30	22	2	2	0	0	56
16	三郎丸	44	48	92	714	887	115	102	118	0	1,936
17	寿山	5	34	39	540	432	388	43	25	0	1,428
18	城野第一	16	7	23	140	65	30	15	35	0	285
19	富野	15	34	49	620	100	75	25	40	0	860
20	中井	2	38	40	332	459		33	28	0	852
21	中島	29	5	34	158	84	88	12	7	0	349
22	西小倉	12	27	39	105	86	94	110	51	0	446
23	日明	34	44	78	738	1,017	650	50	46	210	2,711
24	南丘	25	19	44	265	73		44		4	386
25	南小倉	18	27	45	249	120	75	14	2	0	460
小倉北区小計		546	628	1,174	7,955	7,575	3,692	985	865	583	21,655

## ② 助け合い活動

	実施校区数	対象世帯数	延べ回数	備考
話し相手	25(100%)	4,531	73,846	「その他」は、外出支援、庭木の剪定、包丁研ぎ、病院付添い、市報配りなど
買い物支援	17(68%)	326	7,953	
生活情報の提供	16(64%)	3,213	45,919	
薬取り	6(24%)	93	1,562	
庭掃除	4(16%)	50	145	
布団干し入れ	4(16%)	33	232	
ゴミ出し	20(80%)	649	41,546	
その他	6(24%)	69	4,234	
計	-	8,964	175,437	

## (2) メニュー事業 I

### ① 高齢者のサロン活動

- ・サロン活動実施校区数 22 校区
- ・サロン開設カ数 35 カ所
- ・うち月 1 回以上の頻度で開催しているサロン 6 カ所

## ② 次世代地域福祉活動者育成事業(ウェルクラブ活動)

### ア) 泉台校区ウェルクラブ

期日・人員	会 場	内 容
H25		
7. 22	泉台小学校	ウェルクラブ発足式・勉強会
8. 4	泉台市民センター	活動勉強会
	泉台校区内	訪問活動
9. 2	泉台市民センター	ウェルクラブ活動発表会
11. 23	穴生ドーム	地域活動者交流会（ふうせんバレーボール大会）参加
参加児童 20名		

### イ) 今町校区ウェルクラブ活動

期日・人員	会 場	内 容
H25		
6. 22	今町市民センター	ウェルクラブ発足式・勉強会
7. 6、13	今町校区内	清掃活動
8. 24	〃	訪問活動
8. 31	今町市民センター	ウェルクラブ活動発表会
参加児童 14名		

### ウ) 北小倉校区ウェルクラブ活動「おたすけマン活動」

期日・人員	会 場	内 容
H25		
6. 29	北小倉市民センター	ウェルクラブ発足式・勉強会
7. 13	北小倉校区内	訪問活動
8.	北小倉市民センター	ウェルクラブ活動発表会
11. 23	穴生ドーム	地域活動者交流会（ふうせんバレーボール大会）参加
参加児童 25名		

### エ) 貴船校区ウェルクラブ活動

期日・人員	会 場	内 容
H25		
7. 20	貴船市民センター	ウェルクラブ活動発足式、勉強会
7. 28	貴船校区内	高齢者宅訪問・交流とお手伝い
8. 18	貴船市民センター	ウェルクラブ活動発表会
参加児童 7人		

オ) 桜丘校区ウェルクラブ活動

期日・人員	会 場	内 容
H25 7.27	桜丘小学校	ウェルクラブ活動発足式、福祉体験
8.24	桜丘校区内	高齢者施設訪問・交流
参加児童 8名		

カ) 富野校区ウェルクラブ活動

期日・人員	会 場	内 容
H25 7.26	富野市民センター	ウェルクラブ活動発足式、勉強会
7.27	富野校区内	高齢者宅訪問・交流とお手伝い
8.9	〃	〃
8.17	富野市民センター	ウェルクラブ活動報告会
参加児童 15名		

(3) メニュー事業Ⅱ

メニュー事業名	申請校区数	申請校(地)区社協名
① 地域交流活動 世代間交流、健康づくり等	9	足原、足立、泉台、井堀、北小倉、霧丘、 堺町、天神島、日明
② 生活支援活動 買い物支援、子育て支援等	4	藍島、到津、貴船、三郎丸
③ 研修・学習活動 住民啓発講座、視察研修等	2	寿山、中島
④ 広報・調査活動 広報紙発行、障害理解等	1	西小倉
⑤ 福祉救援体制づくり 要援護者マップ、避難訓練等	4	米町、天神島、寿山、城野第一
⑥ 年末年始ふれあい活動 見守強化、年末年始行事等	8	足立、今町、清水、桜丘、富野、中井、南丘 南小倉

(4) 校(地)区社協会長・ふれあいネットワーク活動実務担当者会議

No.	会議名	実施日時	議 題
1	校(地)区社協会長会議	H25. 9. 20	1 平成 25 年度ふれあいネットワーク活動推進事業 中間報告の作成について 2 「健康マイレージ事業」の活用について ～ふれあいネットワーク活動を通じた地域での健康づくり～ 3 校(地)区社協活動助成について
2	ふれあい ネットワーク 担当者会議	H25. 11. 26	1 平成 25 年度ふれあいネットワーク活動の各校区の推進状況 2 校区社協ホームページの開設について 3 地域たすけあい事業助成について 4 小地域福祉活動財源の安定的な確保策について (1)校(地)区社協活動助成の今後のあり方について (2)賛助会員について(協力企業のご紹介のお願い) (3)自動販売機の設置について 5 地域福祉人材育成のための研修について 6 「健康マイレージ事業」の活用について
3	校(地)区社協会長会議	H26. 2. 24	1 校(地)区社協活動助成の今後のあり方について 2 平成 26 年度ふれあいネットワーク活動推進事業の申請について 3 平成 25 年度ふれあいネットワーク活動推進事業の報告について 4 ふれあいネットワーク活動における健康マイレージの活用について 5 校(地)区社協活動支援のための市社協・区社協共同事業 6 平成 26 年度校(地)区社協会長会議・実務担当者会議 7 平成 26 年度各校(地)区社協の連絡調整会議の充実・強化

(5) 校(地)区社協リフレッシュ事業

No.	日時	参加人数	行程など
1	H25. 10. 22	8 校区社協 83 名	「岩国錦帯橋・岩国城と歴史」コース
2	H25. 11. 18	5 校区社協 45 名	「津和野散策と徳佐りんご狩り」コース
3	H25. 11. 28	8 校区社協 79 名	「佐世保の九十九島遊覧と海軍資料館」コース



#### 4 社会福祉関係団体等助成金交付状況

団体名		助成金額	助成内容
1	北九州市小倉北区老人クラブ 連合会	40,000	老人クラブリーダー研修会、友愛訪問活動 研修会
2	小倉北区身体障害者福祉協会	250,000	全国大会、スポーツ大会、福祉大会
3	小倉北区子ども会育成会協議 会	200,000	球技大会、駅伝大会、フットベースボール 大会
4	小倉北区青少年育成会協議会	90,000	青少年育成大会、青少年健全育成キャンパ ーン、 ドッビー大会
5	北九州市保育所連盟小倉北支 部	70,000	保育まつり、主任研修会
6	小倉北警察署青少年補導員連 絡会	40,000	少年非行防止活動、シンナー乱用防止活動
7	母子寡婦福祉会・小倉北支部	120,000	母子寡婦福祉大会、若年母子研修バスハイ ク
8	小倉北区民生委員・児童委員 協議会	340,000	地区会長研修、全体研修、全国大会他
9	小倉北区連合婦人会	96,000	婦人会活動
10	小倉南北区遺族会連合会	40,000	追悼式典
11	小さな親切運動北九州市本 部	40,000	一人暮らし高齢者への年賀状送付、街頭キ ャンペーン
12	小倉北保護区保護司会	65,000	社明作文コンテスト、広報活動、広報紙発 行
13	小倉北区ボランティア連絡 協議会	100,000	未来くるフェスタ、ボランティア研修会
14	小倉北区子どもまつり実行 委員会	180,000	子どもまつりの開催
合計		1,671,000	

## 5 ボランティア・市民活動センター事業

### (1) ボランティア活動に関する相談状況

項目	活動依頼		活動者依頼		活動先紹介		講座等紹介		他機関制度紹介		資料提供		会議室 機材貸出	
	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話
件数	12	49	27	103	29	41	86	21	22	13	59	5	23	2
	61		130		70		107		35		64		25	

項目	保険加入		保険請求		送迎申込		送迎相談 コーディネート		腕自慢		収集 リサイクル		体験学習 養成講座	
	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話
件数	215	31	11	16	5	466	19	172	1	4	81	8	55	12
	246		27		471		191		5		89		67	

項目	ボラ連 業務		その他		合計	
	来所	電話	来所	電話	来所	電話
件数	124	18	0	0	769	961
	142		0		1,730	

### (2) ボランティアセンター会議室・機材等利用状況

会議室利用		印刷機利用		ビデオ 文献等貸出		点字盤貸出		車椅子貸出		高齢者体験 セット	
件数	人員	件数	枚数	件数	本	件数	台数	件数	台数	件数	台数
13	260	0	0	0	0	0	0	29	29	4	8

### (3) ボランティアのコーディネート状況

内容	腕自慢	外出支援	託児	行事支援	文化伝承 演劇活動	送迎	施設活動	その他	合計
件数	0	7	1	59	4	514	0	0	585
人員数	0	36	1	53	4	1,018	0	0	1,112

#### (4) ボランティア登録・保険加入状況

項 目		団体数	人 数
グループ	登 録 数	83	3,839
	うち保険加入	82	3,832
個 人	登 録 数	—	80
	うち保険加入	—	32

#### (5) ボランティア養成講座（初・中級講座）

期 日・参加人数	会 場	内 容
H25. 10. 2 20 名	小倉北区役所	送迎ボランティア講座
H26. 3. 11 40 名	小倉北区役所	<p>「はじめてのボランティア講座 ～あなたが変わる、まちが変わる～」</p> <p>九州共立大学元准教授 永渕 美法</p> <p>活動発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバーひまわり送迎サービス</li> <li>・認定 NPO 法人ホームレス支援機構</li> <li>・朗読ボランティアよもぎ会</li> </ul>

#### (6) 愛メール21事業（点字年賀状送付事業）

期 日	内 容
H25. 11～12	<p>送付対象者：小倉北区内在住の視覚障害者 37 名</p> <p>協力：北九州市点訳音訳ボランティア連絡協議会 点訳部</p>

#### (7) ボランティア・市民活動センター運営委員会

期日・人員	会 場	議 題
H25. 6. 27 9 名	小倉北区役所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員を選任について</li> <li>・平成 24 年度事業報告について</li> <li>・平成 24 年度決算報告について</li> <li>・平成 25 年度事業計画について</li> <li>・平成 25 年度予算について</li> </ul>
H26. 3. 19 9 名	小倉北区役所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 26 年度事業計画について</li> <li>・平成 26 年度予算について</li> </ul>

(8) 小倉北区ボランティア連絡協議会への支援

期日・人員	会 場	内 容
毎月第3金曜日	小倉北区役所	定例会 ・ 学習会の開催 (計8回)
H25. 4. 19 加入団体員	市役所「パティオ」	総 会 ・ 平成24年度事活動報告・決算報告 ・ 平成25年度活動計画・予算について ・ 未来くるフェスタについて
H25. 11. 15 40名	山口県	視察研修 (宇部、長府)
H26. 2. 21 40名	寿山市民センター	スポーツ交流会 (ダーツ、アーチェリー、輪投げ)

(9) シルバーひまわりサービス事業の運営

	登録者	うち新規登録	実動者／実利用者	年間送迎件数
ボランティア	156人	19人	48人	537件
利 用 者	120人	22人	49人	

## 6 心配ごと相談所運営状況

### (1) 相談受付状況等

所在地	小倉北区大手町1-1 小倉北区役所 東棟5階 心配ごと相談室																				
相談員	47名（民生委員：41人、民生委員退任者6人）																				
開設日数	98日（午後1時から午後4時まで、1回につき3時間）																				
相談者数	272人（男性：89人、女性：183人） （65歳以上：155人、その他：117人）																				
面接所要時間	延べ 115時間51分（1人あたりの平均相談時間：約26分）																				
相談件数及び相談処理状況																					
相談事項 件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合計	
	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・保健・衛生	医療	人権・法律	財産	事故	児童福祉・母子保健	教育・青少年	障害福祉	母子福祉・父子福祉	老人福祉	苦情	その他		
相談件数	57	9	17	44	52	3	34	11	18	19	37	5	2	4	7	4	14	22	71	430	
処理状況	解決	14	3	4	14	19	1	9	1	3	7	1	1	0	0	1	3	6	30	120	
	継続	1	0	0	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	8	
	民生委員	4	0	0	2	1	0	1	2	1	0	1	0	1	0	0	1	0	3	17	
	他機関	30	4	10	16	13	0	14	5	10	15	24	2	0	2	3	3	8	7	17	183
	その他	8	2	3	11	17	2	8	3	4	1	5	2	1	1	4	0	2	8	20	102

### (2) 小倉北区心配ごと相談所相談員研修会

期日・人員	会場	内容
H25. 9. 8 31名	リーガロイヤルホテル	「助けて」といえる国へ ホームレス自立支援機構代表 奥田 知志 脳科学者 茂木健一郎

H25. 12. 18	11名	小倉北区役所	「よい聴き手になるために」 ※新任者研修 小倉北区社協事務局長 小池 昭
H26. 3. 17	34名	ウエルとばた	「障害のある人もない人も」 北九州市障害福祉ボランティア協会 常務理事 古賀由美子

## 7 社会参加・自立の支援

### (1) 歳末たすけあい見舞金配分状況

区分	配布先	単価 (円)	件数	金額 (円)
地域たすけあい支援金	校区自治連合会	—	25	327,010
福祉関係団体	北九州市点訳音訳ボランティア連絡協議会	20,000	1	20,000
	心臓病の子どもを守る会	20,000	1	20,000
	糖尿病患者を守る会	20,000	1	20,000
合 計			28	387,010

### (2) 災害弔慰金・見舞金支給状況

支給種別	支給件数	金額 (円)
見舞金	14	48,000
弔慰金	2	20,000

### (3) 低所得者に対する減免診療券発行状況

相談件数	診療機関名	新栄会病院	くれたけ荘	三萩野病院	合計
3	申請件数	2	1	0	3
	診療券交付件数	2	1	0	3

## 8 資金貸付事業等

### (1) 資金貸付相談等件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
47	47	45	76	45	41	39	44	45	40	24	39	532

### (2) 福祉金庫貸付金・生活改善資金の貸付・償還状況

	貸付件数	貸付金額 (円)	償還件数	償還金額 (円)
福祉金庫貸付金	0	0	0	0
生活改善資金			0	0

## 9 各種事業

### (1) 小倉北区子どもまつり

[共催]

期日・人員	会場	参画内容
H25. 4. 21 25,000人	勝山公園	福祉体験コーナーの運営 (車椅子、高齢者疑似体験) その他ステージ発表、リサイクル工作、ニュースポーツ体験等

### (2) 共同募金運動(赤い羽根一般募金、歳末たすけあい募金等)

[共同]

期日	会場	内容
H24. 10. 1 ~ 12. 31	区内全域	・民生委員・児童委員、校区自治会役員、婦人会等による街頭啓発・募金運動 ・戸別、職域、学校募金等の展開

## 10 会務運営

### (1) 理事会

期日・人員	会場	内容
第75回理事会 H25. 4. 5 14名	小倉北区役所	<議案> ・顧問の同意について
第76回理事会 H25. 5. 30 11名	小倉北区役所	<議案> ・平成24年度事業報告について ・平成24年度決算・監査報告について ・評議員の同意について ・副会長の選任について
第77回理事会 H25. 8. 22 15名	小倉北区役所	<議案> ・評議員の補充選任について
第78回理事会 H26. 3. 24 11名	小倉北区役所	<議案> ・定款の一部改正について ・経理規程の全部改正について ・平成26年度事業計画について ・平成26年度予算について ・校区社協活動振興費交付要綱の廃止について ・校区社協福祉活動推進事業運営要綱の廃止について ・心配ごと相談所運営要綱の一部改正について

(2) 評議員会

期日・人員	会 場	内 容
第 64 回評議員会 H25. 4. 5 38 名	小倉北区役所	<議案> 監事の選任について
第 65 回評議員会 H25. 5. 30 31 名	小倉北区役所	<議案> ・平成 24 年度事業報告について ・平成 24 年度決算・監査報告について ・理事の選任について <報告> ・介護支援ボランティア事業について ・健康マイレージ事業について
第 66 回評議員会 H26. 3. 24 36 名	小倉北区役所	<議案> ・定款の一部改正について ・経理規程の全部改正について ・平成 26 年度事業計画について ・平成 26 年度予算について <報告> ・校区社協活動振興費交付要綱の廃止について ・校区社協福祉活動推進事業運営要綱の廃止について ・心配ごと相談所運営要綱の一部改正について

(3) 正副会長会

期日・人員	会 場	内 容
第 1 回 H25. 5. 16 5 名	小倉北区役所	<議事> ・第 76 回理事会議案について ・第 65 回評議員会議案について
第 2 回 H26. 3. 6 5 名	小倉北区役所	<議事> ・第 78 回理事会議案について ・第 66 回評議員会議案について

(4) 監事会

期日・人員	会 場	内 容
H25. 5. 9 3 名	小倉北区役所	・平成 24 年度事業報告について ・平成 24 年度決算について



## 11 会員加入状況

区 分	年会費の額	加入者数 (人、団体)	加入口数 (口)	金 額 (円)
正 会 員	5,000 円/口	36	90	450,000
校区社会福祉協議会	2 口以上	25	52	260,000
その他の団体	1 口以上	11	38	190,000
団 体 会 員	10,000 円/口	18	20	200,000
企 業		16	16	160,000
その他		2	4	40,000
個 人 会 員	1,000 円/口	540	597	597,000
民生委員・児童委員		307	307	307,000
北九州市職員		25	42	42,000
地域活動者等		202	235	235,000
そ の 他		6	13	70,000
合 計		594	707	1,247,000

## 12 民生委員・児童委員協議会 事務局 運営

各種会議	頻 度	開催回数	参加者数 (延べ)
地区会長会議	毎月 1 回	12 回	273 名
主任児童委員部会	隔月 1 回	6 回	152 名
役 員 会	随 時	2 回	12 名
監 事 会	年 1 回	1 回	2 名

その他研修会等	日 付	会 場	参加者数
総 会	H25. 5. 16	ムーブ	270 名
正副会長研修会	H26. 1. 7	ホテルクラウンパレス小倉	43 名
社協・民児協合同研修	H26. 3. 3	福岡国際会議場	22 名